毎日を笑顔で過ごせるように願いを込めて……

2026年7月号

ありかわ喜石材新聞

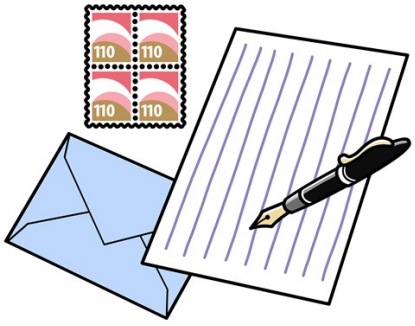
いよいよ夏本番を迎え、暑さの厳しい季節になりました。いかがお過ごしでしょうか。先月、商工会議所青年部の九州サッカー大会が佐賀市で開催され、人数ギリギリで参加してきました。梅雨入りしたばかりでしたがお天気に恵まれ、気持ち良い青空のもと、3試合を戦ってきました。サッカーとなると普段のメンバーとは顔ぶれも違うので、夜の懇親会も楽しみのひとつです。大いに盛り上がりつつも、翌日の試合に向けてみんな自制してホテルへ戻りました。大会当日も九州各地から集まったメンバーとご当地のお土産交換。五島土産をしっかりアピールしてきました。試合は1勝1敗1分で久しぶりの勝利を挙げることができ、楽しく交流することができました。

知っていますか？ 7月の記念日

●7月23日は「文月ふみの日」です

1979年（昭和54年）に、郵政省（現；日本郵政）が郵便物の利用促進を目的として、「ふ（2）み（3）」の語呂合わせにちなんで毎月23日を「ふみの日」としました。7月は陰暦で「文月」（ふみづき）であることから、7月23日は特別に「文月ふみの日」とされています。

メールやSNSが主流の今だからこそ、久しぶりにペンを取ってみるのはいかがでしょうか。



■発行者：有川喜（ありかわき）石材店

有川 佑樹 （ありかわ ゆうき）

昭和57年6月 下五島生まれ。
家族は妻、長男（高2）、次男（中1）、三男（3歳）の5人家族、両親も健在です。
父（社長）のもと仕事をしています。
（一社）全国優良石材店の会 認定店。
（一社）日本石材産業協会
長崎支部所属

海陽高（旧五島商）時代はサッカー部、ディフェンス担当でした。最近は地元ソフトボールチームで汗を流しています。仕事と同じくらい釣り好きです！！

（有）有川喜石材店 TEL：0959-72-2457
長崎県五島市三尾野3-6-1

※仏事クイズの答え：②　※まちがいさがしの答え：1）織姫のスイカ　2）牛の舌　3）彦星の座っている台

～お墓・仏事のミニ知識～

★救世（ぐぜ）に彩色（さいしき）に月光（がっこう）・・・呉音とは？

普通「変化」は「へんか」、「文書」は「ぶんしょ」と読みますが、仏教や古い文書では「へんげ」「もんじょ」と読むこともあります。こうした違いには、漢字の音読みの一つである「呉音（ごおん）」と「漢音（かんおん）」が関係しています。呉音は、漢音より古い時代に日本へ伝わった読み方で、仏教の経典や寺院の言葉に多く残りました。そのため、「救世（ぐぜ）」「月光（がっこう）」「利益（りやく）」のような仏教に関係する言葉や、「明星（みょうじょう）」のように、生活の中で定着した読み方も残っています。

仏事クイズ Q&A

知っているようで知らない仏事のことや言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。

Q 仏像にも見られる、お釈迦様の32の身体的な特徴を指す「三十二相」に無いものは次のうちどれでしょう？

① 全身が黄金色に輝いている

② 足が速い

③ 歯が40本ある

ヒント 「三十二相」は主に外見的な特徴を指します。

まちがいさがし

上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう。

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。

ご縁を大切にしたいとの想いで、発行しています。